

財務諸表に対する注記

2021年3月31日

1. 重要な会計方針

(1) 固定資産の減価償却の方法

固定資産の減価償却は、定額法によっている。

2. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は次のとおりである。

科目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産	259,839,558	0	18,374,848	241,464,710
特定資産	30,000,000	0	0	30,000,000

3. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は次のとおりである。

科目	当期末残高	(うち指定正味財産 からの充当額)	(うち一般正味財産 からの充当額)	(うち負債に対応す る額)
基本財産				
建物(納骨堂)	241,257,768		241,257,768	0
(東屋)	1		1	0
(トイレ)	206,941		206,941	0
特定資産				
納骨堂補修整備積立資産	30,000,000	0	0	0

4. その他の固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

その他の固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は次の通りである。

科目	取得価額	減価償却累計	当期末残高
器具備品			
収蔵庫	5,480,000	5,479,998	2
建物附属設備			
除湿機	342,321	342,320	1
構築物			
通路(コンクリート製)	324,000	99,000	225,000
合計	6,146,321	5,921,318	225,003